

薬剤部だより No.192

山口大学病院薬剤部 2006.1.17



TDM解析システムをMS-DOSからWindowsにバージョンアップ

薬剤部では、薬物血中濃度の結果をもとに、患者さんの血中濃度推移を予測し、適正な薬物治療に貢献しています。しかし、これまでMS-DOSによる解析システムを使用していたため、病院情報システムとの連動がとれず、コメント等の送付が遅れることもありました。これを解決すべく、近くWindowsにバージョンアップする予定です。本システムでの運用が始まりましたら、「薬剤部だより」にてお伝えします。

医薬品集(第15版)の発刊に取り組んでいます

現在、医薬品集第15版(2006年)発刊に向けて、急ピッチで作業しています。発刊は4月頃の予定です。

エンブレル注は院内処方のみです

自己注射できる注射薬の一つとして、抗リウマチ薬エンブレル皮下注用25mgが2005年3月に薬価収載され販売されています。しかし、調剤料を算定できる注射薬には指定されていないため、院外処方箋では取り扱いできません。院外処方可能となりましたら、薬剤部だより、もしくはDI月報にてお知らせします。

ラックビーが牛乳成分不用品品に変更完了

牛乳アレルギーのある患者さんに投与できなかったラックビーは、牛乳由来成分を除去した製造工程により、使用できるようになりました。

ヘプタボックスのオーダを再開しました

保存剤チメロサル除去のため、一時的な品薄状態にあったヘプタボックスが、この度、国家検定を通過し、安定供給できるようになりましたのでオーダを再開しました。

ヘパロック用シリンジ10mLが5mLに切り替わります

ヘパロック用シリンジ10mLは以下の理由により、5mL製剤に変更予定です。

- ・カテーテルルートの血管凝固阻止用として、10mL製剤を2度に分けて使用することは、感染対策として望ましくない。
- ・5mLを採用すると、かかるコストも半分ですむ。

などの理由により、10mLから5mLに切り替える予定です。

常備薬削除予定のお知らせ

コリマイシンT眼軟膏は、製造販売中止になりましたので、在庫がなくなり、ご要望の多い当院常備薬より削除します。

名称変更のお知らせ

モーラスが、モーラス30に名称変更されます。

春季学生実習受入れのご案内

薬剤部では、薬学部3年次終了(予定)者を対象に、春季学生実習を行います。

実施期間:平成18年2月27日(月)~平成18年3月24日(金)

申込締切:平成18年1月31日(火)必着

受入人数:12名程度

申込み方法等詳細は、副薬剤部長 石本(内線2672)までお問い合わせ下さい。また夏季実習(8月)受入れも予定しておりますので、お含みおき下さい。

大学院生病院研修が始まりました

平成18年1月より徳島文理大学の薬学部大学院生2名(男女1名ずつ)が薬剤部にて1年間の病院研修をスタートさせました。医療の担い手として社会に貢献できる薬剤師を目指して頑張っています。服薬指導等で病棟を訪れる機会もあろうかと思いますが、その節はよろしくお願ひ致します。

本年もよろしくお願ひします 薬剤部一同